

講座No.	講師名	講座テーマ	講座内容
教-1-①	浅田 勉 教授	「こころ」～「K」の死について～	高等学校の国語の先生方を対象に定番教材である「こころ」における「K」の死について教科書を使いながら解説し、協議をすることで、教材研究の一助とします。
教-1-②		高等学校国語における観点別評価の具体について	高等学校の国語の先生方を対象に3観点に基づく観点別評価の在り方について実践例を挙げながら具体的に解説した上で、協議をします
教-2-①	石鍋 浩 教授	【教員向け(管理職・管理職候補)】これからの学校経営	カリキュラム・マネジメントのあり方を基に、これからの学校経営のあり方を考えます。教科等横断的な視点をどのように取り入れていくか、PDCAをどのようにまわしていくか、地域社会の人的・物的人材をどのように活用していくべきかを参加者とともに協議していきます。
教-2-②		【教員向け】これからの小中学校英語教育のあり方	小学校の外国語(英語)科導入を踏まえ、小学校の授業のあり方、小中接続、中学校の授業改善を中心にこれからの英語教育について考えます。
教-2-③		【教員向け】生徒に寄り添う生徒指導のあり方	特別な配慮が必要な生徒が増えています。このような現状を踏まえ、これからの生徒指導はどのようにあるべきかを考えていきます。あわせて、保護者の協力をどのように得るかについても協議していきます。
教-2-④		【教員向け】これからの校内研究(中学校)	中学校における教科等横断的視点をもった校内研究のあり方について考えます。オリンピック・パラリンピック教育や言語能力向上教育等の具体例を参考にしながら、よりよい方向を探ります。
教-2-⑤		【教員向け(ミドルリーダー)】若手教員の育成	若手教員が数多く採用される時代になりました。若手教員の育成は喫緊の課題です。その中心となるミドルリーダー層を対象に、若手育成のあり方について、具体的なアイデアを出し合いながら研修します。
教-3	金子 義隆 教授	聞き流すだけでいいの？－外国語の科学的な学び方	「聞き流すだけで英語が習得できる」という噂を科学的な見地から検証します。英語を勉強してもなかなか上達しないと悩んでいる方に、英語学習について必要な要素を解説します。
教-4	坂本 純一 教授	英語の音って面白い！	話された英語を聞いていると、「イ」と聞こえると思っていたら「エ」のように聞こえたり、「ア」と聞こえると思っていたら「オ」のよう聞こえたり、「エ」と聞こえると思っていたら「ア」と聞こえたりすることがあります。これらは英語の聞き取りを難しくしている原因の一つになっています。この講座では英語の聞き取りを難しくしている色々な原因を取り上げながら、英語の音の面白さについて見ていきたいと思います。

講座No.	講師名	講座テーマ	講座内容
教-5	樋口 倫子 教授	「なりたい自分」に近づくセルフマネジメント法	「なりたい自分」や「ありたい自分」という理想の自分には、ちょっとした心がけで近づくことができます。例えば、自分自身が「むりだな～」と思っていたことを「やってみよう」と前向きなこころの声(こころのつぶやき)に変えるだけでも、変化を感じることができます。この講座では、「なりたい自分」と「ありたい自分」がどのような自分なのかをイメージするところから始め、自己実現に向けてのセルフマネジメントを学びます。
教-6	百瀬 美帆 教授	【生徒向け】英語で英語を説明してみよう	「中高生の基礎英語 in English」講師が番組内で行っている易しい英語で身のまわりのことを説明する方法をお示しし、練習のお手伝いをします。
教-7-①	山本 聖志 教授	【生徒・教員向け】人権教育の推進	学校における人権教育を推進するための基本的な考え方や留意点、児童生徒の人権感覚を高めるための指導の工夫等について、様々な人権課題を通して考えます。
教-7-②	山本 聖志 教授	【(教員向け)管理職・管理職候補】これからの学校経営のヒント	地域に根ざした学校づくりや学校改善のヒントについて解説します。管理職及び今後、管理職を目指す先生方に向けた学校経営の在り方や人材育成について参加者とともに考えます。
教-7-③	山本 聖志 教授	【教員向け】これからの小中学校国語教育のあり方	学習指導要領の改訂を受け、今日的な国語教育の進め方について、主体的、対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)等に基づく授業設計の在り方について考えます。
教-8	米村 珠子 教授	【教員向け】国際教育におけるグローバル人材の育成	高等学校段階におけるグローバル人材育成のねらいや意義、取組の視点、具体的な取組事例を通じた成果等について学ぶとともに、これからの国際教育の推進に資する学校での取組について考える。具体的には、英語教育、国際交流、リーダーシップの3つの視点を取り上げる。